

平成30年度第2回へきなん福祉センターあいくる指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

平成30年10月18日(木)

午後2時から午後2時30分まで

2 場所

碧南市役所2階 談話室1

3 出席者及び欠席者

(1) 出席委員

ア 市職員

碧南市副市長 松井 高善(委員長)

碧南市経営企画課長 生田 和重

イ 学識経験を有する者

東海税理士会刈谷支部副支部長 伴野 義雄

ウ 各種団体を代表する者

碧南市心身障害者福祉協会代表 鈴木 たか子

碧南市手をつなぐ育成会代表 牧野 昭彦

碧南市民生委員児童委員協議会代表 高須 康治

市民代表(一般公募) 佐藤 洋一

(2) 欠席委員

各種団体を代表する者

碧南市心身障害児者を守る会会長 小林 明子

(3) 事務局職員

福祉こども部長 岡崎 康浩

福祉課長 金原 厚夫

福祉課社会福祉係長 岩月 保

福祉課社会福祉係主事 澤田 直也

4 傍聴者

なし

5 議題

- (1) へきなん福祉センターあいくる指定管理者候補の選定について
- (2) その他

6 議事の要旨

- (1) あいさつ（松井委員長）
- (2) 議題

へきなん福祉センターあいくる指定管理者候補の選定について
事務局が会議資料に基づき説明した。その後、審議した結果、承認された。

<主な意見・質疑>

【A委員】

資料8ページの2022年度の収支予算書にある、この年度のみグリストラップ
清掃業務が記載されているが、これは何か。

【事務局】

グリストラップは、調理室からの排水経路において、油分等を直接排水しないよ
う貯め受ける設備で、排水環境の維持のため、清掃が5年間に一度程度必要である
ため、行うものになります。

【B委員】

現在、この施設を利用しているが、様々な事業が展開されているものの、決まっ
た方が継続的に参加している傾向が強い。より多くの人に活用していただける取り
組みが必要だと思われる。

【委員長】

実施事業の周知には、一層努力して行っていただきたい。

【C委員】

あいくるにて行われている精神障害者の居場所事業でボランティア活動に従事し
ている方から、碧南市民病院を始め近隣の医療機関にチラシを置いていただい
ており、そのチラシから利用につながった方も多いと聞いている。利用者を支援するボ
ランティアスタッフの活動の支援など、支援者への支援を推進することも、事業広
報には効果があるのではないかと思う。

【D委員】

福祉団体が団体の理事会などで利用する際、社会福祉協議会の事務局があること
で、事務作業が円滑に進められている。

また、就学中は教育機関が福祉等の支援を中心的に行っているが、卒業後は福祉支援を中核的に支援を行う機関がなく、地域で支援していくしかない。地域福祉の必要性が高まってきているため、このような時代の流れに沿って、福祉環境を充実させていってほしい。

(2) その他

議題、連絡事項等なし。

以上